

第39回 日本サイコオンコロジー学会総会

科学と心のハーモニー — 対話が奏でる、サイコオンコロジーの力 —

会期 2026年10月30日(金)～31日(土)

会場 高槻城公園芸術文化劇場、高槻商工会議所、城内公民館

会長 藤阪 保仁 (大阪医科薬科大学医学部 内科学講座腫瘍内科学 教授)



第39回日本サイコオンコロジー学会総会の開催まで、いよいよ100日となりました。

この節目を迎え、これまで大会の開催に向けてご支援、ご協力を賜りました会員の皆様、協賛頂いた皆様、関係者の皆様に、心より御礼申し上げます。

本大会は、「科学と心のハーモニー — 対話が奏でる、サイコオンコロジーの力 —」をテーマに、2026年10月30日(金)・31日(土)の2日間、大阪府高槻市において開催いたします。

がん医療は、この20年で大きく進歩しました。治療成績の向上に伴い、患者さんは「どの治療を選ぶか」「どのように生きるか」という、これまで以上に複雑な意思決定を求められる時代となっています。そのような今だからこそ、サイコオンコロジーが大切にしてきた「対話」の価値は、ますます大きくなっていると感じています。

科学は、最善の医療を示してくれます。しかし、その医療を一人ひとりにとって最善の選択へと結びつけるのは、人と人との対話であり、互いの価値観に耳を傾け、理解しようとする姿勢です。患者さん、ご家族、医療者、支援者、研究者、そして地域社会。それぞれの立場を越えて響き合う対話こそが、これからのサイコオンコロジーが伴走する1人1人の未来を切り拓く力になると信じています。

本大会では、多職種・多世代がともに学び合えるプログラムを数多く企画いたしました。学術的な議論に加え、意思決定支援、コミュニケーション、芸術療法、市民公開講座、中学生・高校生プログラムなど、専門職だけでなく社会全体とつながる新たな試みにも挑戦いたします。また、「がん対策基本法20年」「コミュニケーション技術研修(CST)20年」という節目を迎える今だからこそ、これまでの歩みを振り返るとともに、次の20年を皆様とともに展望したいと考えています。

私たちが目指しているのは、研究成果を発表するだけの学会ではありません。「参加して良かった」「また参加したい」と心から感じていただける、温かさや活気に満ちた学会です。そして、一つひとつの出会いと対話が、新たな研究や診療、教育、そして患者さんへのより良い支援へとつながる、そのような場を皆様とともに創り上げたいと願っています。

ともに語り、ともに学び、ともに未来を奏でる二日間へ

一人ひとりの想いが響き合い、科学と心が調和する場となることを願い、高槻で皆様をお迎えできますことを心より楽しみにしております。

第39回日本サイコオンコロジー学会総会
大会長 藤阪 保仁